

1 環境課題

- 自動車から公共交通機関、自転車、徒歩などへの切り替えを図るため、歩行者や自転車が移動しやすい環境づくり、公共交通機関の利便性の向上などを行うことが必要です。
- 都市公園は計画的に整備を行い増加しています。なお、都市の脱炭素化を進めるためには、各家庭や事業所などのさらなる緑化を推進することが必要です。



2 数値目標

指標名	現状値 (2021(R3)年度)	中間目標 (2027(R9)年度)	最終目標 (2032(R14)年度)
市民1人あたりの都市公園面積 [定義] 都市公園面積/人口	5.67 m ² /人	7.10 m ² /人	7.50 m ² /人
事業場敷地の緑化面積（累計） [定義] 焼津市みどりを育てる条例に基づく 事業場敷地の緑化面積	1,275,263 m ²	1,370,000 m ²	1,440,000 m ²

3 市の環境施策 ◆印は重点取り組み

①自動車の脱炭素化を進める

- ◇ アイドリングストップの実施、急発進の抑制などエコドライブの推進を図るための啓発を行います。
- ◆ 次世代自動車（電気自動車・プラグインハイブリッド自動車など）の普及を促進します。
- ◇ 通勤時のマイカー利用の自粛や、近距離の公用車の使用を控えます。
- ◆ 公用車の更新時に順次、次世代自動車の導入を推進します。

環境課・出納室

環境課

環境課・人事課・
出納室

出納室・
公用車所有課

②脱炭素なまちづくりを進める

- ◇ 公共交通機関の利用促進を啓発します。
- ◇ 自転車利用の促進を図ります。
- ◇ 歩道の整備を進めるとともに、自転車走行環境の整備を進めます。
- ◇ 既存歩道部への遮熱舗装や保水性舗装などの導入について検討します。
- ◇ 交通結節点に駐輪場の設置を検討します。
- ◇ 市内のバス路線を再編し、利便性の高い公共交通ネットワークを構築します。
- ◇ 定時定路線での運行では収支の面等から効率の悪い地域で、乗合タクシーの運行を実施していきます。

道路課・環境課

環境課

道路課

道路課

道路課

道路課

道路課

- ◇ 市営駐車場を利用してのパークアンドライドを研究します。

道路課

③ 緑地を増やす

- ◇ 森林の持つ地球温暖化防止や災害防止等の公益的機能が発揮されるよう、所有者等が行う森林整備を指導します。
- ◇ 新しい公園の整備を推進するとともに既存公園の活用を図ります。
- ◇ 公園や緑地、水辺などを結ぶ緑と歩行者のネットワークの形成を図ります。
- ◇ 栃山川河口から大井川港までの海岸堤防整備に合わせて「潮風グリーンウォーク」の整備を推進し、市民が憩い安らぐことのできる空間として保全・活用します。
- ◇ 豊かな水、緑の自然環境の保全と、これらと調和、共生した都市環境の維持と創出を図ります。
- ◇ うるおいのある道路づくりと街路景観の向上を図るため街路樹の植栽を推進します。
- ◆ 「焼津市みどりを育てる条例」に基づき、市民と一体になって緑化の推進と保全に努めるとともに、保存樹等の指定、事業場敷地の緑化推進の指導を行います。
- ◇ みどりの祭典の開催などにより緑化活動を推進します。
- ◆ 生け垣づくり補助制度により、住宅地の緑化を推進します。
- ◇ 地域特性に応じた街路樹による歩道等の緑化に取り組みます。
- ◆ 公共施設の緑化を推進します。

農政課

都市整備課

都市整備課

都市整備課

都市整備課

都市整備課

都市整備課

都市整備課

都市整備課

道路課

公共施設管理担当課

4 市民・事業者の取り組み ◆印は重点取り組み

- | | 市民 | 事業者 |
|---|----|-----|
| ① | ◇ | ◇ |
| | ◆ | ◆ |
| | ◇ | ◇ |
| ② | ◆ | ◆ |
| | ◇ | ◇ |
| | ◇ | ◇ |
| ③ | ◆ | |
| | | ◆ |
| | ◇ | ◇ |
| | ◇ | ◇ |
- ①
 - ・公共交通機関、徒歩、自転車を利用し、自動車の使用を減らします。
 - ・自動車の買い替え時には、次世代自動車に切り替えます。
 - ・アイドリングストップの実施、急発進の抑制などエコドライブを実施します。
 - ②
 - ・路線バスや自主運行バス、乗り合いタクシーを積極的に利用します。
 - ・パークアンドライドに協力します。
 - ・カーシェアリングを活用します。
 - ③
 - ・ブロック塀を減らして生け垣にするとともに、庭のある家は緑化を行います。
 - ・事業場に緑化を施し、維持管理します。
 - ・緑のカーテンなど、屋上緑化や壁面緑化などを行います。
 - ・「食べものを収穫できる森（フードフォレスト）*」づくりを行います。

*地域の土地を有効活用し、果樹や野菜、薬草などを育てること。